

平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（非連結）

平成 18 年 8 月 10 日

上場会社名 チタン工業株式会社

(コード番号：4098 東証第1部)

(URL <http://www.titankogyo.co.jp/>)

代表者 役職名 取締役社長 氏名 松川 正典

問合せ先責任者 役職名 常務取締役管理本部長 氏名 重永 俊雄 TEL：(0836) 31-4155

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
一部、簡便処理方法の採用
- ② 最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

2. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績の進捗状況

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	1,311	△8.7	88	—	87	—	85	—
18年3月期第1四半期	1,437	△14.2	△113	—	△97	—	△27	—
(参考)18年3月期	5,749	△11.6	△921	—	△904	—	△1,970	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	3 27	—
18年3月期第1四半期	△1 07	—
(参考)18年3月期	△75 26	—

(注) 売上高におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるわが国の経済は、原油価格の高騰などの先行き不安材料はありましたものの、民間設備投資や個人消費の増加などにより景気は回復基調で推移いたしました。

このような情勢のもとで、当社は、新製品の拡販と不採算事業の縮小に伴う事業構造の変革を積極的に推進し、業績の速やかな回復に向けて格段の努力を傾注してまいりました。

その結果、当第1四半期の売上高は、収益重視の販売方針に基づき、不採算銘柄の出荷を減少させた影響により、前年同期実績を下回る1,311百万円となりました。一方、損益面につきましては、主要原燃料価格の値上がりなどの影響を受けましたものの、不採算事業の縮小にあわせて、要員の適正化や生産の合理化などコスト構造の変革を積極的に推進いたしました結果、経常利益は87百万円、四半期純利益は85百万円といずれも前年同期実績を上回りました。

主要製品別の営業の概況は、次のとおりであります。

(酸化チタン)

酸化チタンにつきましては、積極的な拡販により超微粒子酸化チタンの出荷数量は増加いたしました。事業再構築計画に基づく収益重視の販売活動を展開いたしました結果、不採算銘柄の出荷数量が大幅に減少いたしました。以上の結果、酸化チタンの売上高は755百万円（前年同期比 16.3%減）となりました。

(酸化鉄)

顔料用酸化鉄につきましては、塗料向け製品の需要が好調なうえ、新製品の出荷数量が順調に増加いたしましたので、出荷数量は前年同期実績を上回りました。一方、磁性材料用酸化鉄につきましては、磁気テープ関連市場の縮小に対応し、事業を縮小いたしましたので、出荷数量が減少いたしました。以上の結果、酸化鉄の合計売上高は509百万円（前年同期比 4.5%増）となりました。

(2) 財政状態の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	9,156	4,498	49.1	169 24
18年3月期第1四半期	9,702	6,167	63.6	235 48
(参考)18年3月期	9,269	4,410	47.6	168 47

【キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	△179	△16	50	636
18年3月期第1四半期	△93	15	△20	294
(参考)18年3月期	△481	50	821	781

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

①資産、負債、純資産の状況

当第1四半期における資産、負債、純資産につきましては、売掛債権の増加、仕入債務の減少、短期借入金の返済、投資有価証券の時価評価額の減少、株式の発行、四半期純利益の計上、現金及び預金の減少などの動きがありました。

これらにより、総資産は9,156百万円と前期末に比べて112百万円の減少、負債は4,658百万円と前期末に比べて200百万円の減少、純資産は4,498百万円と前期末に比べて87百万円の増加となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期におきましては、税引前四半期純利益、減価償却費、株式の発行といった資金増がありましたものの、売上債権の増加、仕入債務の減少、短期借入金の返済などの資金減によりまして、資金の残高は636百万円と前期末に比べ145百万円減少しております。

[参 考]

平成19年3月期の業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

業績につきましては概ね予想どおりに推移しており、現時点においては前回公表(平成18年5月12日)の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

添付資料

1. 財務諸表等

(要約) 四半期貸借対照表

区分	前第1四半期 (平成17年6月30日)		当第1四半期 (平成18年6月30日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成18年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(資産の部)						
I 流動資産						
1 現金及び預金	300		637		782	
2 受取手形	458		333		259	
3 売掛金	686		538		508	
4 棚卸資産	2,553		1,980		1,973	
5 その他	47		46		62	
流動資産合計	4,046	41.7	3,536	38.6	3,587	38.7
II 固定資産						
1 有形固定資産						
(1) 建物	1,518		1,423		1,448	
(2) 機械装置	2,071		1,979		1,991	
(3) その他	475		577		466	
有形固定資産合計	4,065		3,980		3,906	
2 無形固定資産	2		2		2	
3 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	949		1,112		1,246	
(2) その他	649		535		537	
(3) 貸倒引当金	△10		△10		△10	
投資その他の資産合計	1,588		1,637		1,773	
固定資産合計	5,656	58.3	5,620	61.4	5,682	61.3
資産合計	9,702	100.0	9,156	100.0	9,269	100.0

区分	前第1四半期 (平成17年6月30日)		当第1四半期 (平成18年6月30日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成18年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(負債の部)						
I 流動負債						
1 支払手形	30		17		26	
2 買掛金	671		503		615	
3 短期借入金	957		817		847	
4 1年以内返済予定の長期借入金	47		47		47	
5 賞与引当金	13		13		38	
6 事業再構築引当金	—		35		89	
7 その他	359		488		406	
流動負債合計	2,079	21.4	1,923	21.0	2,071	22.3
II 固定負債						
1 長期借入金	349		1,302		1,302	
2 退職給付引当金	865		1,121		1,121	
3 その他	240		311		364	
固定負債合計	1,455	15.0	2,734	29.9	2,787	30.1
負債合計	3,535	36.4	4,658	50.9	4,858	52.4
(資本の部)						
I 資本金	3,049	31.5	—	—	3,049	32.9
II 資本剰余金						
1 資本準備金	2,815		—		2,815	
資本剰余金合計	2,815	29.0	—	—	2,815	30.4
III 利益剰余金						
1 四半期(当期)未処理損失	27		—		1,970	
利益剰余金合計	△27	△0.3	—	—	△1,970	△21.3
IV その他有価証券評価差額金	342	3.5	—	—	531	5.7
V 自己株式	△13	△0.1	—	—	△16	△0.1
資本合計	6,167	63.6	—	—	4,410	47.6
負債・資本合計	9,702	100.0	—	—	9,269	100.0
(純資産の部)						
I 株主資本						
1 資本金	—	—	3,090	33.8	—	—
2 資本剰余金						
(1) 資本準備金	—		885		—	
資本剰余金合計	—	—	885	9.7	—	—
3 利益剰余金						
(1) その他利益剰余金						
繰越利益剰余金	—		85		—	
利益剰余金合計	—	—	85	0.9	—	—
4 自己株式	—	—	△16	△0.2	—	—
株主資本合計	—	—	4,045	44.2	—	—
II 評価・換算差額等						
1 その他有価証券評価差額金	—	—	450	4.9	—	—
評価・換算差額等合計	—	—	450	4.9	—	—
III 新株予約権	—	—	2	0.0	—	—
純資産合計	—	—	4,498	49.1	—	—
負債・純資産合計	—	—	9,156	100.0	—	—

(要約)四半期損益計算書

区分	前第1四半期 (自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日)		当第1四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)		前事業年度の 要約損益計算書 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	
	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)
I 売上高	1,437	100.0	1,311	100.0	5,749	100.0
II 売上原価	1,273	88.6	999	76.1	5,608	97.5
売上総利益	163	11.4	312	23.9	141	2.5
III 販売費及び一般管理費	277	19.3	224	17.2	1,062	18.5
営業利益又は営業損失(△)	△113	△7.9	88	6.7	△921	△16.0
IV 営業外収益	28	2.0	20	1.6	86	1.5
V 営業外費用	12	0.9	21	1.6	69	1.2
経常利益又は経常損失(△)	△97	△6.8	87	6.7	△904	△15.7
VI 特別利益	41	2.9	—	—	122	2.1
VII 特別損失	0	0.0	0	0.1	1,213	21.1
税引前四半期純利益又は 税引前四半期(当期)純損失(△)	△56	△3.9	86	6.6	△1,995	△34.7
法人税、住民税及び事業税	1		1		5	
法人税等調整額	△29	△28	—	1	△29	△24
四半期純利益又は 四半期(当期)純損失(△)	△27	△1.9	85	6.5	△1,970	△34.3

(要約)四半期株主資本等変動計算書

第1四半期(自平成18年4月1日至平成18年6月30日)

	株主資本					評価・換算 差額等	新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価 証券評価 差額金		
		資本準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金					
平成18年3月31日残高 (百万円)	3,049	2,815	△1,970	△16	3,878	531	2	4,412
当四半期中の変動額								
新株の発行	40	40	—	—	81	—	—	81
四半期純利益	—	—	85	—	85	—	—	85
自己株式の取得	—	—	—	△0	△0	—	—	△0
資本準備金の欠損てん補	—	△1,970	1,970	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の 当四半期中変動額(純額)	—	—	—	—	—	△80	△0	△81
当四半期中の変動額合計 (百万円)	40	△1,930	2,056	△0	166	△80	△0	85
平成18年6月30日残高 (百万円)	3,090	885	85	△16	4,045	450	2	4,498

(要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

区分	前第1四半期	当第1四半期	前事業年度の キャッシュ・ フロー計算書
	(自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日)	(自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)	(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税引前四半期純利益又は 税引前四半期(当期)純損失(△)	△56	86	△1,995
2 減価償却費	86	74	424
3 賞与引当金の増減額(減少:△)	△26	△25	△1
4 退職給付引当金の増減額(減少:△)	3	△0	259
5 受取利息及び受取配当金	△9	△9	△33
6 その他の営業外収益	△18	△11	△52
7 支払利息	7	13	32
8 その他の営業外費用	4	8	28
9 投資有価証券売却益	△41	—	△59
10 その他の特別利益	—	—	△63
11 有形固定資産の除却損	0	0	16
12 その他の特別損失	—	—	400
13 売上債権の増減額(増加:△)	220	△103	596
14 棚卸資産の増減額(増加:△)	△203	△6	376
15 仕入債務の増減額(減少:△)	△98	△164	△128
16 未払消費税等の増減額(減少:△)	6	△8	18
小計	△125	△146	△179
17 利息及び配当金の受取額	12	12	33
18 利息の支払額	△5	△4	△42
19 割増退職金の支払額	—	—	△306
20 法人税等の支払額	△6	△5	△6
21 その他の収入	37	21	39
22 その他の支出	△4	△57	△20
営業活動によるキャッシュ・フロー	△93	△179	△481
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 定期預金の預入れによる支出	△1	△1	△6
2 定期預金の払戻しによる収入	1	1	11
3 有形固定資産の取得による支出	△59	△14	△173
4 有形固定資産の売却による収入	—	—	101
5 投資有価証券の売却による収入	68	—	97
6 貸付けによる支出	△7	△2	△15
7 貸付金の回収による収入	—	—	18
8 その他の支出	△0	△0	△7
9 その他の収入	15	0	25
投資活動によるキャッシュ・フロー	15	△16	50
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 短期借入金の返済による支出	△20	△30	△130
2 長期借入れによる収入	—	—	1,000
3 長期借入金の返済による支出	—	—	△47
4 株式の発行による収入	—	80	—
5 自己株式の取得による支出	△0	△0	△3
6 その他の収入	—	—	2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△20	50	821
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△0	△0
V 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	△97	△145	390
VI 現金及び現金同等物の期首残高	391	781	391
VII 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	294	636	781

2. 生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

主要製品別	前第1四半期	当第1四半期	前事業年度
	(自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日)	(自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)	(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
酸化チタン	1,093	571	3,615
酸化鉄	531	562	1,848
その他	51	43	186
合計	1,676	1,178	5,649

(注) 1 金額は期中平均販売価格によっており、消費税等は含まれておりません。
2 当社は生産に関し外注は行っておりません。

(2) 受注状況

当社は受注生産は行っておりません。

(3) 販売実績

主要製品別	前第1四半期	当第1四半期	前事業年度
	(自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日)	(自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)	(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
酸化チタン	903	755	3,560
酸化鉄	487	509	2,001
その他	46	46	187
合計	1,437	1,311	5,749
内輸出	221	227	850

3. 1株当たり情報

	前第1四半期	当第1四半期	前事業年度
	(自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日)	(自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)	(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
1株当たり純資産	235円48銭	169円24銭	168円47銭
1株当たり四半期純利益又は四半期(当期)純損失(△)	△1円7銭	3円27銭	△75円26銭
	当第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失が計上されており、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	当第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。	当期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

以上